

一般質問

一般質問の記事は、
各議員が書いています

牛久沼の利活用について

—100年先につながる感幸地づくり—

議員 牛久沼は帰属に関する課題が歴史的な解決を得たことにより、牛久沼の活用に大きな一歩を踏み出したところです。

議員 牛久沼の活用には昨年から龍ヶ崎市を含む5市1町で首長会議を行っていますが、国や県との連携や要望は今後どのように進めていくのでしょうか。

市長公室長 牛久沼周辺首長会議は、情報の共有望まれます。

中心市街地、商店街通りの街路灯について

議員 本町商店街通りに設置されている街路灯の維持については、個人や商店会が所有しているの

で維持管理をそれぞれが行うのが基本的な考えですが、現状は商店が減り維持していくのが大変だと相談を受けています。商店街通りの灯りが消えれば、防犯上も良くありません。是非、龍ヶ崎市

議員 ありがとうございます。期待しています。

坂本隆司 議員

第2回定例会では3つの常任委員会が開催されました。
本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

総務

市町の境界変更についてほか、議案5件、報告1件、請願1件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第1号）の所管事項、常磐線佐貫駅駅名改称事業について、「債務負担行為の限度額3億8900万円が補正予算で増額にならないように、また、当初の3億2900万円に近づくよう努力し、進めていただきたい」との意見や、「平成18年度のアンケート結果では、負担額にかかわらず駅名変更を実施すべき」と回答した方が20%で、最多の44%が費用の積み立てや募金などを行いながら、実施に向けて少しずつ進めるという、ある意味、慎重論の回答でした。せっかくアンケートをとったわけですから、再度精査し、どのように解釈したら良いのかということも含めて、明確にされたら良いと考えます」との意見があり、採決の結果、可否同数となり、委員長裁決により了承しました。

文教福祉

龍ヶ崎市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案6件、報告3件について審査しました。

龍ヶ崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、「放課後児童支援員の資格が、5年以上の実務経験があれば、高校卒業でなくてもよいと緩和されましたが、この要件に該当する方の現在の状況と、今後の登用見込みについて伺います」との質疑に対し、「現在、中学校の卒業で支援補助員をしている方はいませんが、高校や短大、大学などの卒業で、教員などの免許を有していない方で支援補助員をしている方は、6月1日現在で24人います。今後は、2年間の実務経験が終了した後に、県の研修を受けていただき、放課後児童支援員として活躍していただきたいと考えています」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

環境生活

龍ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例についてほか、議案6件、報告4件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第1号）の所管事項、集会施設整備助成事業について、「龍ヶ崎市地域集会所施設建設等補助金交付要綱の改正した点について伺います」との質疑に対し、「新築工事等の補助額について、500万円を限度としていましたが、800万円に改正しました。また、補助の対象をトイレの改修、エアコンの更新、建築基準法に規定する大規模修繕、模様替え、バリアフリー改修にも活用できるように拡大しました。また、既存建物の購入についても、新たに補助対象に追加しました。さらに、申請者は住民自治組織に限っていましたが、マンションの管理組合等も申請できるようにしました」との答弁があり、採決の結果、賛成多数で了承しました。